

平成29年度奥州市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	18,081,455
減価償却費	1,209,031,000
固定資産除却費	26,072,000
繰延勘定償却	8,302,000
引当金の増減額（△は減少）	141,762
長期前受金戻入額	△ 253,253,000
4条特定収入消費税費用化額に対応する長期前受金収益化額	△ 12,529,333
受取利息及び受取配当金	△ 1,135,000
支払利息及び企業債取扱諸費	297,454,000
業務活動による未収金の増減額（△は増加）	△ 36,940,476
業務活動による未払金の増減額（△は減少）	△ 4,495,912
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 4,515,445
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	2,017,000
小計	1,248,230,051
利息及び配当金の受取額	1,135,000
利息の支払額	△ 297,454,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	951,911,051

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 1,438,358,635
固定資産の売却による収入	2,000
国庫補助金等による収入	169,146,000
投資活動による未収金の増減額（△は増加）	△ 147,700,000
投資活動による未払金の増減額（△は減少）	△ 6,577,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,423,487,975

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	200,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000,000
建設改良等企業債による収入	562,500,000
建設改良等企業債の償還による支出	△ 930,572,000
一般会計からの出資による収入	430,659,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	62,587,000

資金増加額（又は減少額）	△ 408,989,924
資金期首残高	2,144,739,478
資金期末残高	1,735,749,554